



2007年2月23日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 野木森 雅郁  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東 証 ・ 大 証 ( 各 第 一 部 )  
決 算 期 3月  
問 合 せ 先 広報部長 田中 昭弘  
Tel : ( 0 3 ) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

### 米国での「Flomax<sup>®</sup>」後発品申請に対する特許侵害排除訴訟勝訴のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、同社がベーリンガーインゲルハイム（本社：ドイツ）の米国子会社であるベーリンガーインゲルハイムファーマシューティカルズ社（以下、BIPI）と共同で、米国食品医薬品局（FDA）に前立腺肥大症の排尿障害改善剤「Flomax<sup>®</sup>」（一般名：塩酸タムスロシン、日本での製品名「ハルナール」）の後発品申請（ANDA）を提出した Ranbaxy 社に対して、アステラス製薬の保有する塩酸タムスロシンの物質特許（米国特許番号：4,703,063）の侵害を理由として、2005年5月13日、ニュージャージー連邦地方裁判所に提起していた特許侵害排除訴訟について、2007年2月21日（米国時間）同地裁において勝訴しましたのでお知らせします。

アステラス製薬が創製した「塩酸タムスロシン」は、1993年に日本で発売されて以降、世界66か国で販売されています。米国では、ベーリンガーインゲルハイムに販売権を付与し、1997年より「Flomax<sup>®</sup>」の製品名でBIPIが販売しています。2004年10月からは、アステラス製薬の米国子会社であるアステラス ファーマ US, Inc.とBIPIが共同で販売促進活動を行っています。

アステラス製薬は、知的財産権に対する侵害行為につきましても、今後も適切な法的手段を講じて参ります。

以上